

第2回 鳳来北西部地域協議会 会議録（要約）

日 時	令和3年7月19日（月） 午後8時10分～午後8時50分
場 所	玖老勢コミュニティプラザ 1階 多目的室
出席者	委員18名 事務局 6名
傍聴人数	なし
次 第	<p>1 あいさつ</p> <p>2 報告            (1) 各分科会提案事業について            《地域振興分科会》            《子育て分科会》            《生き生き分科会》</p> <p>(2) 市民からの問い合わせについて</p> <p>3 その他            今後のスケジュールについて</p>
	<p>1 あいさつ            原田守地域協議会会長</p> <p>2 報告            ・会議に先立ち、下記の委員を議事録署名人として指名。  <b>【議事録署名人】</b>            『名簿3番』菅沼善子委員 『名簿5番』太田勝廣委員</p> <p>(1) 各分科会提案事業について            《地域振興分科会》報告：原田守分科会長  <b>【継続事業について】</b>            ・AED普及促進事業については、愛郷公民館、海老構造改善センターに設置されているものは、今後も必要ということで継続することとしたい。愛郷公民館に設置されているものは、令和4年7月に契約期間が切れるが、令和7年11月まで契約延長し、市内他地域のAEDと併せて契約した方が費用が削減できることが見込まれるのでそう対応したい。また、より多くの住民がAEDを使用できるように講習会の受講についても考えたい。            ・無形民俗文化財保存事業については、本年度地域自治区予算で購入したビデ</p>

オカメラで保存会により四谷のはねこみを撮影する。8月13日当日は中止となったが、7月31日に練習を撮影する。また、来年度予算については、専門業者により四谷のはねこみを撮影する予算を確保したい。本年度撮影したものを参考資料として使用する。

#### 【新規事業について】

- ・門谷小学校に観光客が増えており、グラウンドや校舎の改修についての意見が出たが、来年度予算に計上するのではなく引き続き検討し、できることがあれば令和5年度に計上することも考えたい。
- ・土木事業、市道玖老勢海老線の側溝清掃については、土木課の本課予算での対応が難しいため、来年度の地域自治区予算に計上していきたい。枝払いについては、県事業で対応可能か回答待ち。
- ・廃校の活用については、なかなか話が進まない状況であるが、地域で専門的に話し合う場を立ち上げて、市と検討を続けていきたい。

#### 【質疑応答】

委員：地域振興分科会関係で7項目が挙がっているが、説明された内容が3事業のみであった。他の事業はどうなっているか。

分科会長：他の4事業については区長要望によるもので、分科会としては出来る限り要望を通したい。

《子育て分科会》報告：原田秀憲分科会長

#### 【継続事業について】

- ・英語教育の2事業について、この地域が英語教育の後進地とならないように応援したいという気持ちから当初予算化されたものであるため、継続していくこととしたい。また、実施効果について評価し、その結果をみながらその後の継続について検討していきたい。
- ・共育活動支援事業については、活動を継続するために必要な予算となっているため、継続としたい。

#### 【新規事業について】

- ・学校備品、設備について、体育館の網戸やホール照明のLED化は、全ての学校で取り組まれているものではないが、他校に先駆けて実施できればと思う。分科会で考えた優先順位は、1番目にホール照明のLED化、2番目に体育館の網戸、3番、4番目に体育館のスポットクーラー、石油ストーブの順である。
- ・子育て世代が交流する場づくりや、その他子育て全般に関わることについては、若い世代の意見を吸い上げて検討することが必要であるため、意見を聞く場や組織が必要と考えている。

**【質疑応答】**

委員：共育推進事業の講師謝礼に金額の差が出ているのはなぜか。

事務局：講師とアシスタントでの金額の差となっている。

委員：熱中症対策を考慮して、スポットクーラーの整備は必要でないか。

分科会長：意見として承る。

委員：LEDについては、学校施設の基本的な部分であり、担当課予算で実施するのが当然の事業だと思う。

事務局：学校施設の水銀灯更新については、教育委員会が計画策定を検討しているが、実施の時期については未定である。地域から声が上がっているのであれば、地域自治区予算で実施するのも選択のひとつ。

委員：教育委員会が本課予算で実施するものだとすると、いつ実施できるかは分からない。大規模校から順次進めるのは当然のこと。必要であれば、地域自治区予算で事業化することは問題ない。

分科会長：LED化については、高額となるので難しいとは思ったが、水銀灯の更新を考えて早く実施したい。

事務局：予算額を精査し、次回地域協議会で決めていきたい。多様な意見があつていいと思う。

分科会長：金額が大きいので、全体で計上される予算の状況によっては、他に予算を回すことも考えている。

《生き生き分科会》報告：村雲伸一分科会長

**【継続事業について】**

・地区敬老事業援助事業については、来年度は継続としたいが、いつまで継続するのかは課題である。他に高齢者の支援事業が実施できれば終了を考えたいが、区長会、公民館長の意見を聞きながら方針を決めていきたい。

・地域の見守り事業については、更新用の用紙を配布する予算を確保したい。

**【新規事業について】**

・独居高齢者などの生活支援として、ボランティアで草刈りをやっている人もいるが、組織的に取り組める方法を今後考えたい。

・北西部全域で高齢者の集まる場づくりとして、健康体操などを考えたい。つくしんぼうの会と協力して行うことも可能か検討していきたい。

・高齢者の買い物支援について検討したが、車に同乗するとなると事故の心配がある。買い物代行などについても考えたい。

・その他として、これまで続けてきた継続事業も切り替わる時期に来ていると思うので、今後は新規の事業化について考えていきたいと思う。

**【質疑応答】**

特になし。

(2) 市民からの問い合わせについて

原田会長より報告。

→各分科会でも意見交換をしたが、まずは会長・副会長が本人に会って話をすることとしたい。その状況や新たな質問があった場合は、地域協議会で報告する事としたい。

【質疑応答・意見交換】

特になかったため、報告した内容での対応とする。

3 その他

今後のスケジュールについて

事務局より説明。

- ・「第3回鳳来北西部地域協議会」8月11日（水）開催  
令和4年度地域自治区予算事業計画（案） 全体調整
- ・「第4回鳳来北西部地域協議会」8月24日（火）開催  
令和4年度地域自治区予算事業計画（案） 決定
- ・「第5回鳳来北西部地域協議会」9月28日（火）開催  
地域計画、地域マネージャーについて

※地域自治区予算事業計画（案）について、住民からの質問があった場合

「第6回鳳来北西部地域協議会」10月12日（火）開催

「追加質問」

委員：小学校大ホールのLED化については、「教育委員会として今後の計画があるのか？もし地域自治区予算で計上した場合は実施することができるのか？」を事務局から確認しておいてほしい。

20時50分終了